



個人のできる身近な取り組みや市で行っているSDGs推進事業などを紹介します。

企画政策課 ☎(88)9111



●ゴール2「飢餓をゼロに」、ゴール12「つくる責任つかう責任」

世界には、十分な食事がとれずに栄養不良や不健康な状態の人がたくさんいます。極端な気候変動や洪水、干ばつなどの影響もあり、2018年時点で8億人以上^{*}が慢性的な栄養不良になっています。



市では「農産物ブランド化推進事業」に取り組んでおり、規格外となった農産物の加工経費を支援することで、世界での食料不足の一因である「食品ロス」の減少を目指しています。

※出典：2019年版世界食料・栄養白書

私たち一人一人ができることって？

地元の野菜や果物を購入する「地産地消」は、生産者と消費者の結び付きが深まり、食料自給率の向上が期待できます。

また、無駄な食品廃棄をなくすため、冷凍保存などを上手に活用しましょう。

